

【中心市街地に関するアンケート調査結果】

調査時期：令和元年10月25日（金）から令和元年11月25日（月）まで

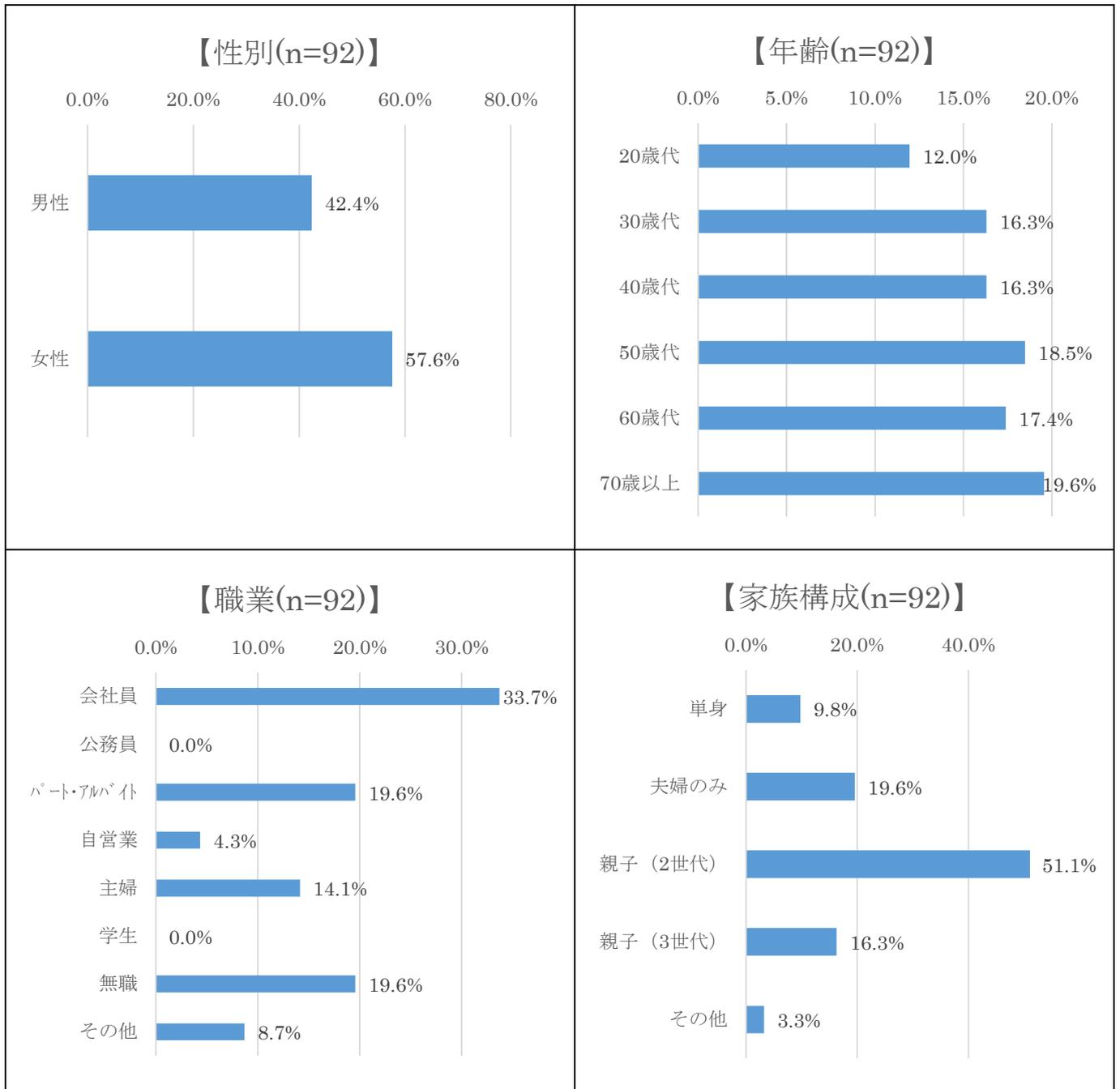
調査方法：アンケート用紙への記入

調査対象：会津若松市市政モニター 115人

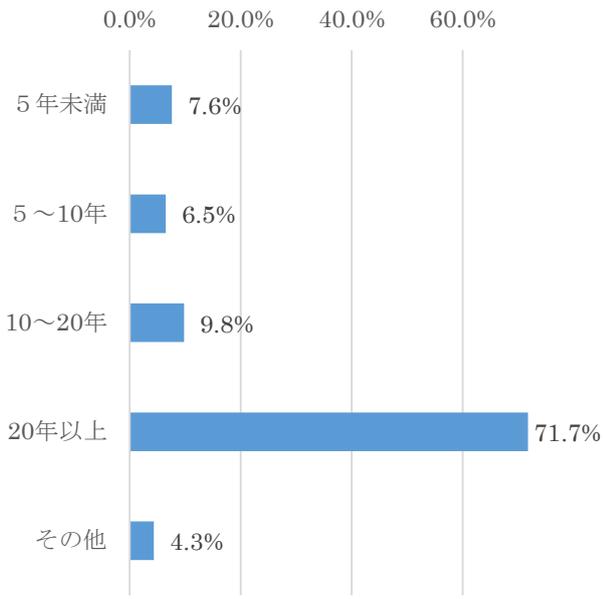
回答者数：92人

回答率：80.0%

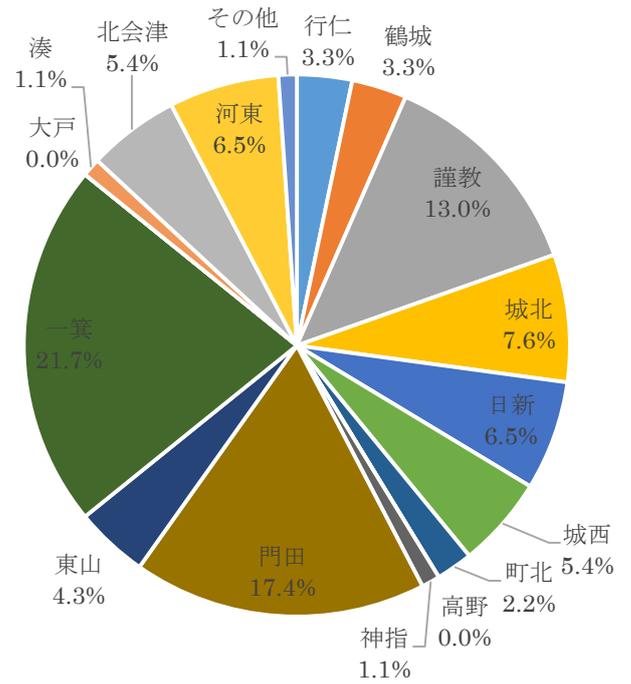
1 回答者属性



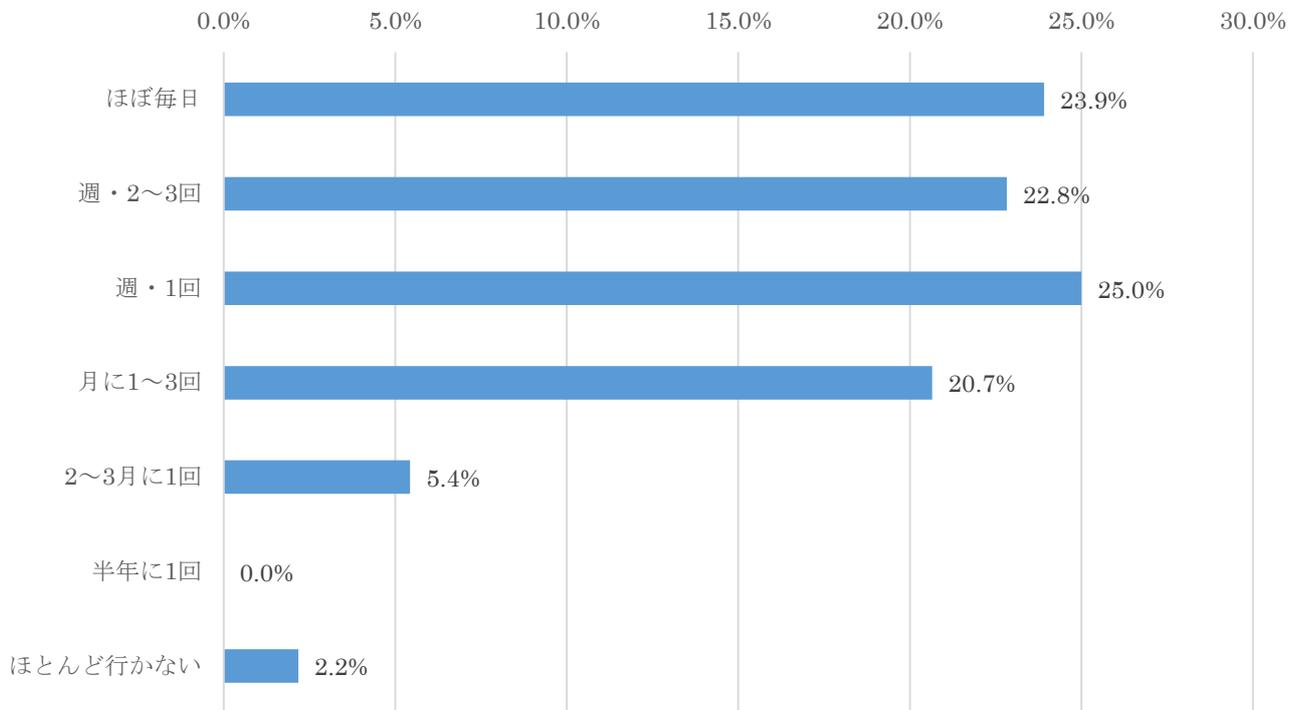
【居住年数(n=92)】



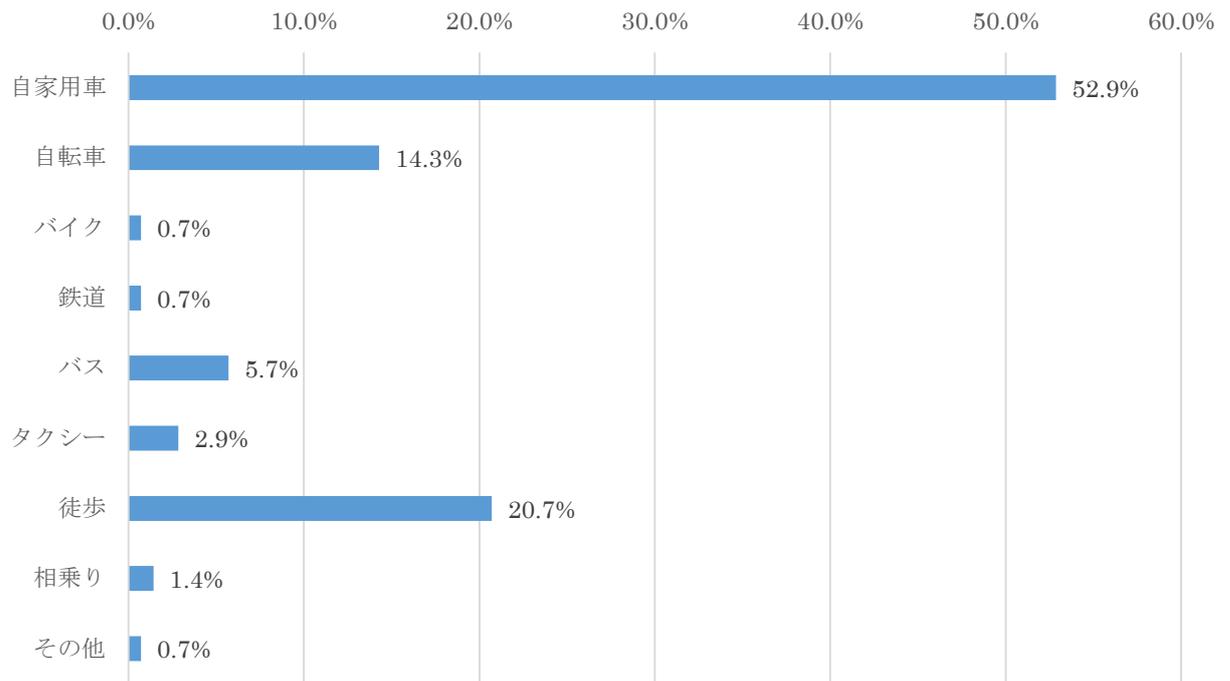
【居住地区(n=92)】



2 中心市街地への訪問頻度 (n=92)

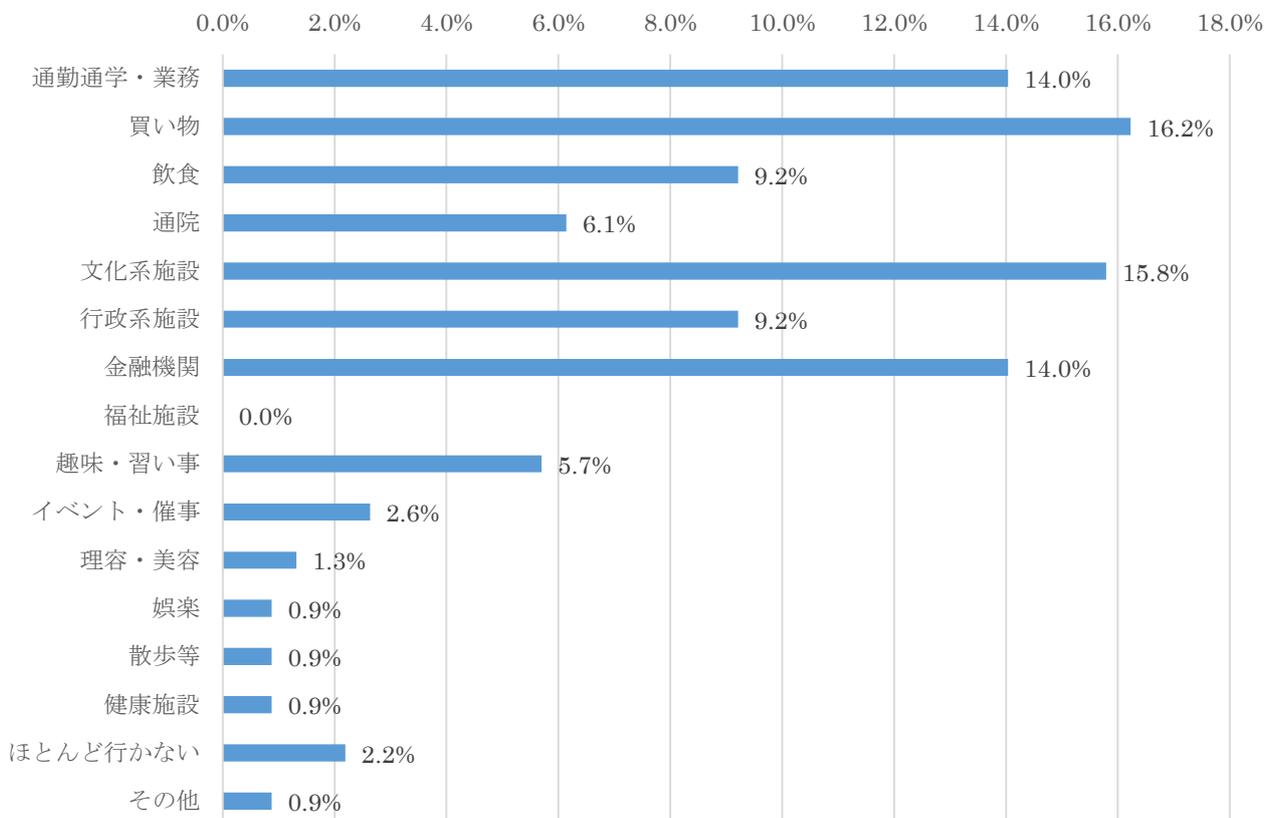


3 中心市街地に出かける交通手段（複数回答）（n=140）

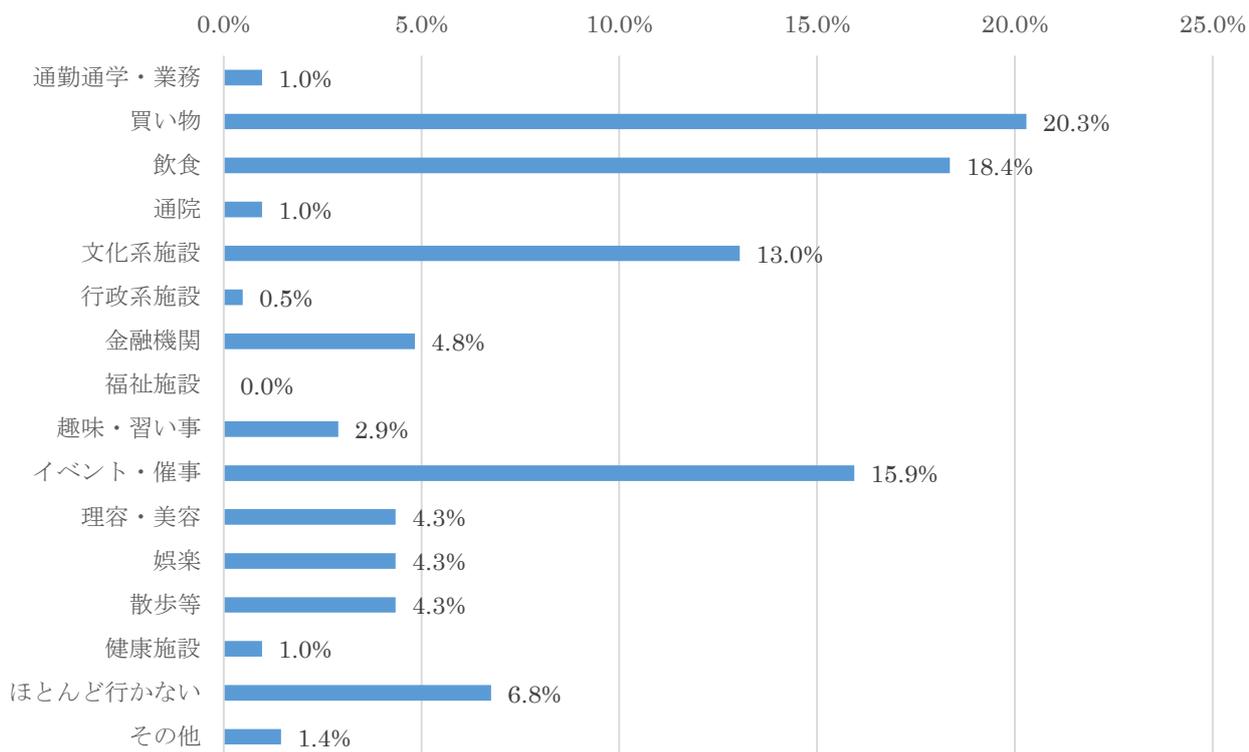


4 中心市街地に出かける主な目的（3つまで回答）

（1）平日（n=228）

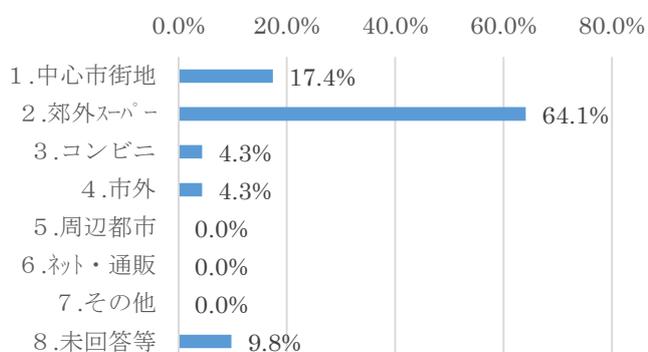


(2) 休日 (n=207)

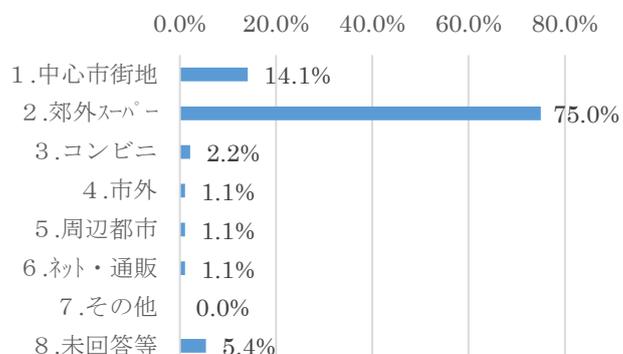


5 買い物等の主な購入・利用先について

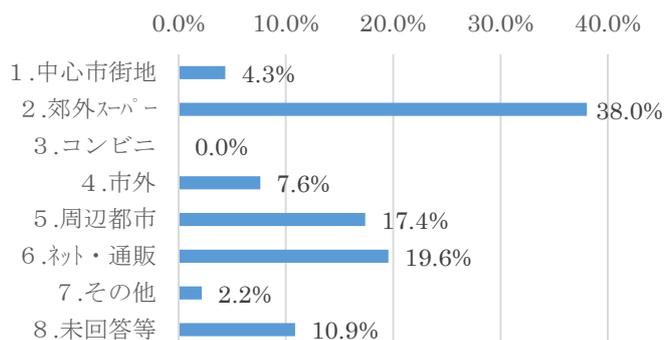
【食品(n=92)】



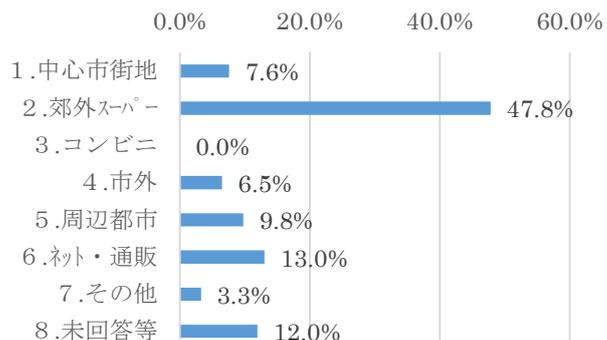
【日用雑貨品(n=92)】



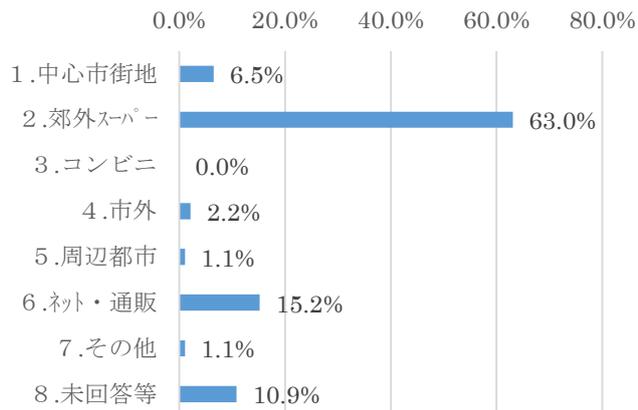
【洋服衣料品(n=92)】



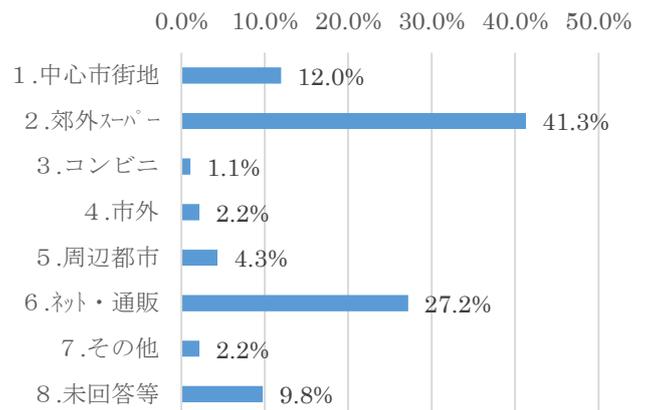
【家具(n=92)】



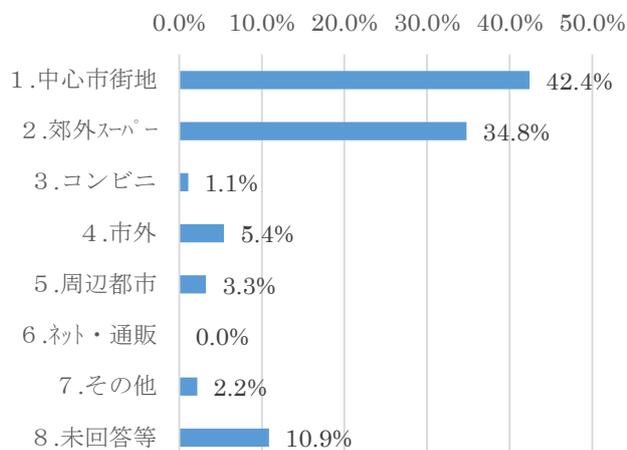
【家電製品(n=92)】



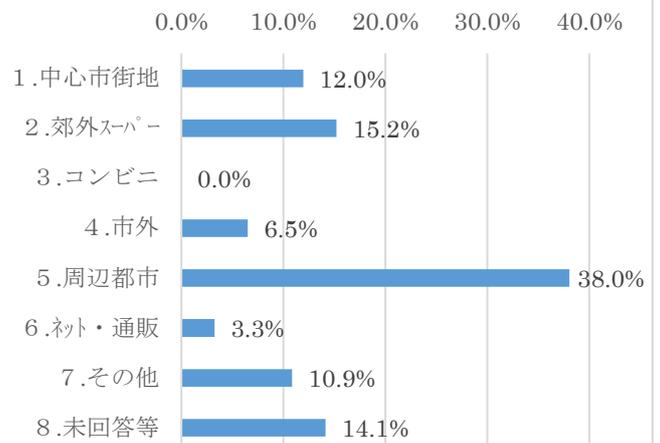
【書籍(n=92)】



【外食(n=92)】

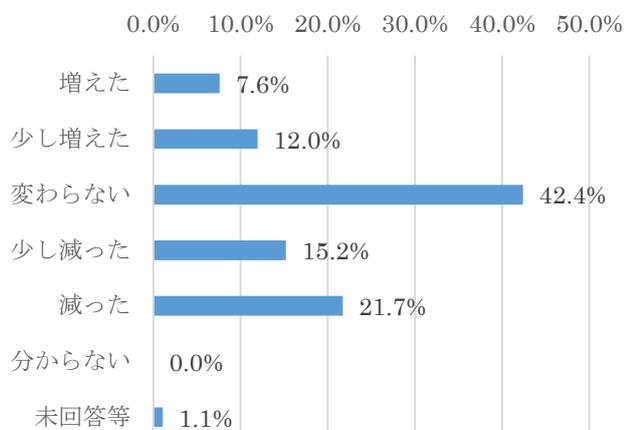


【娯楽(n=92)】

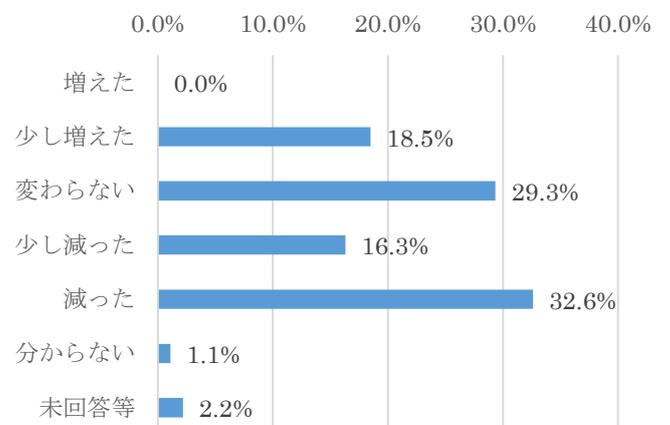


6 中心市街地の状況について5年前との比較

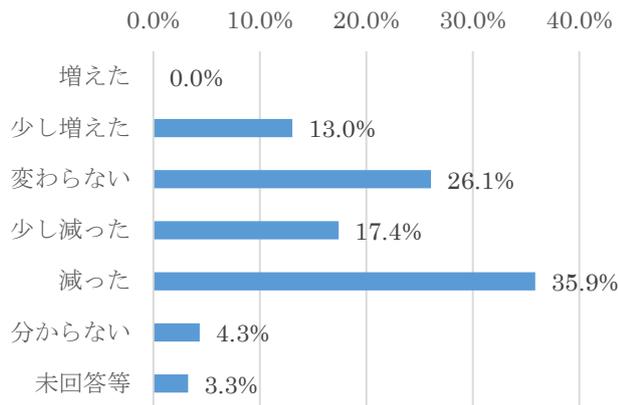
【訪問頻度(n=92)】



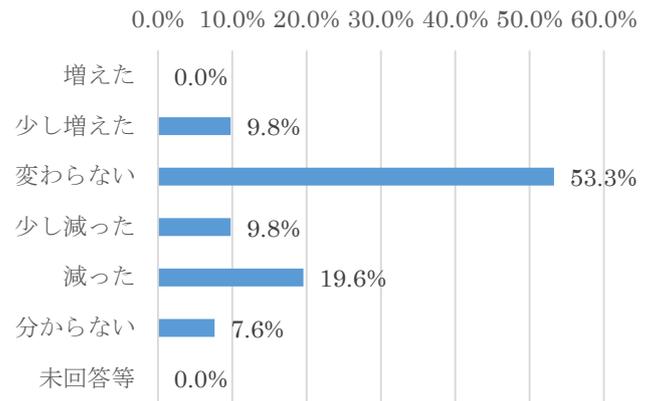
【全体の魅力(n=92)】



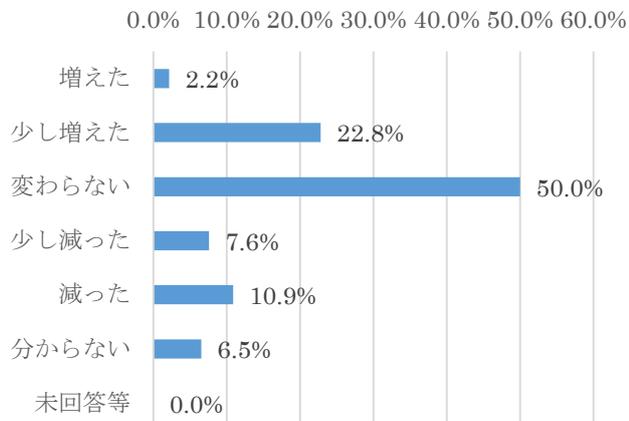
【賑わい・活気(n=92)】



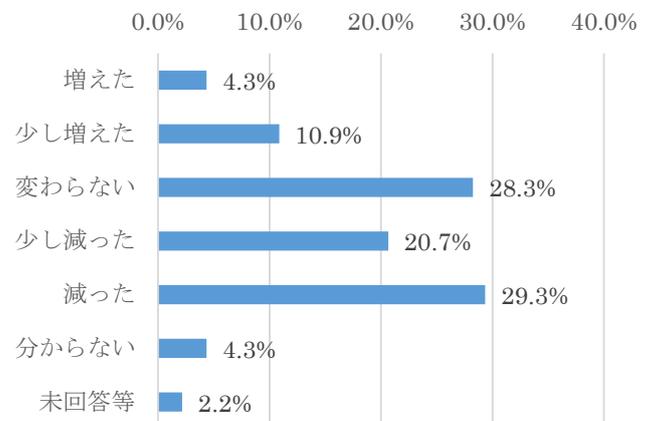
【交通利便性(n=92)】



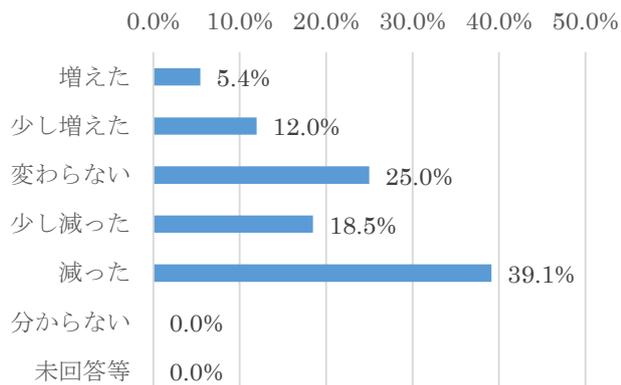
【回遊性・歩きやすさ(n=92)】



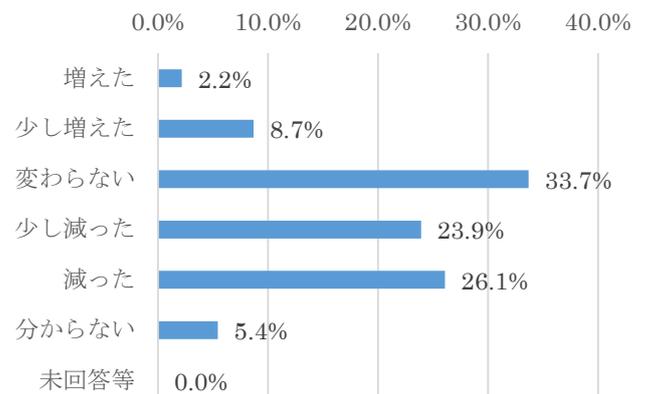
【往来する人の数(n=92)】

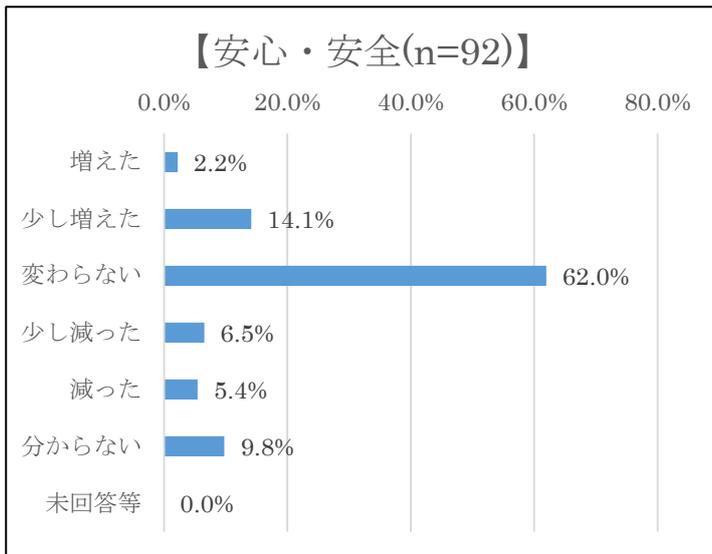


【訪問するお店の数(n=92)】

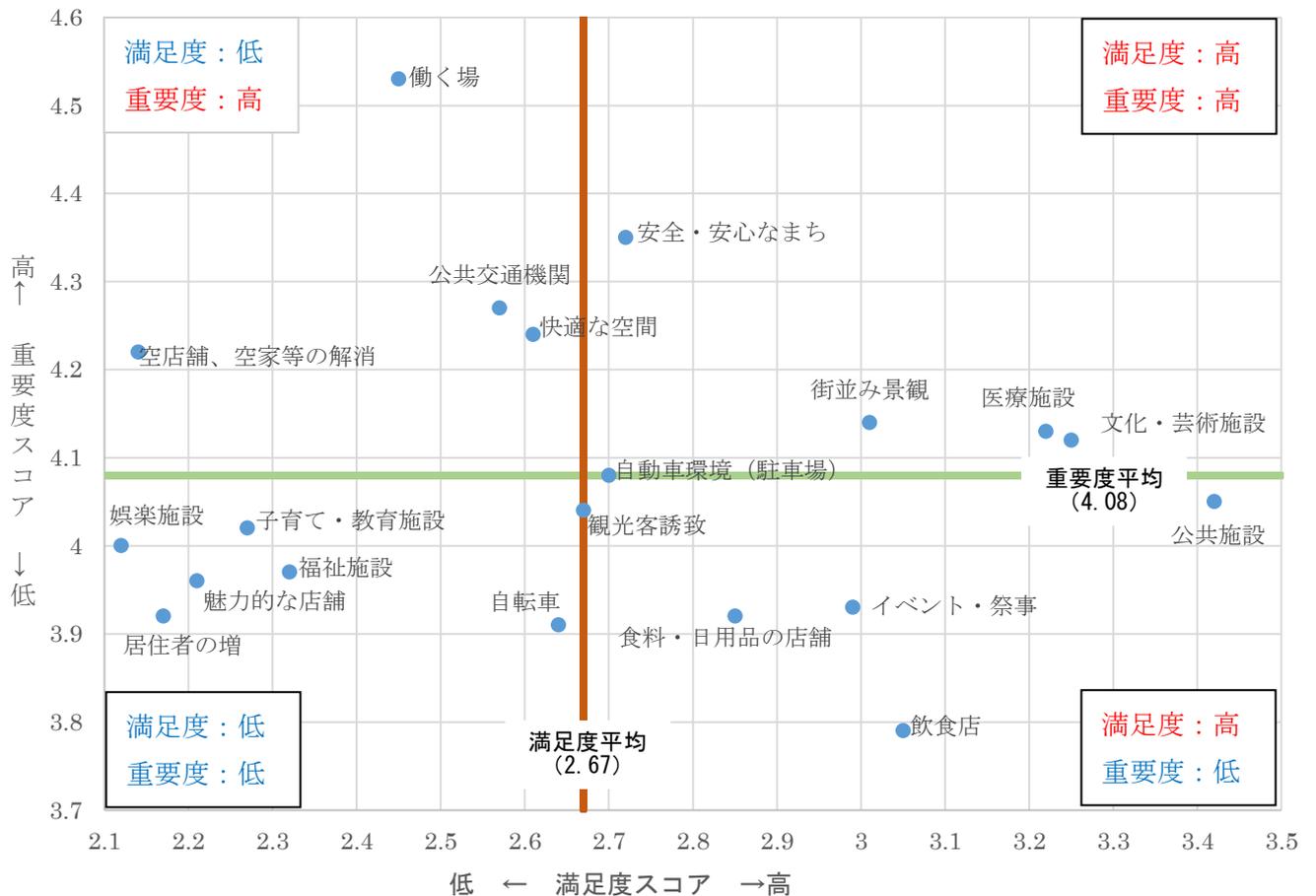


【商店街・個店の魅力(n=92)】



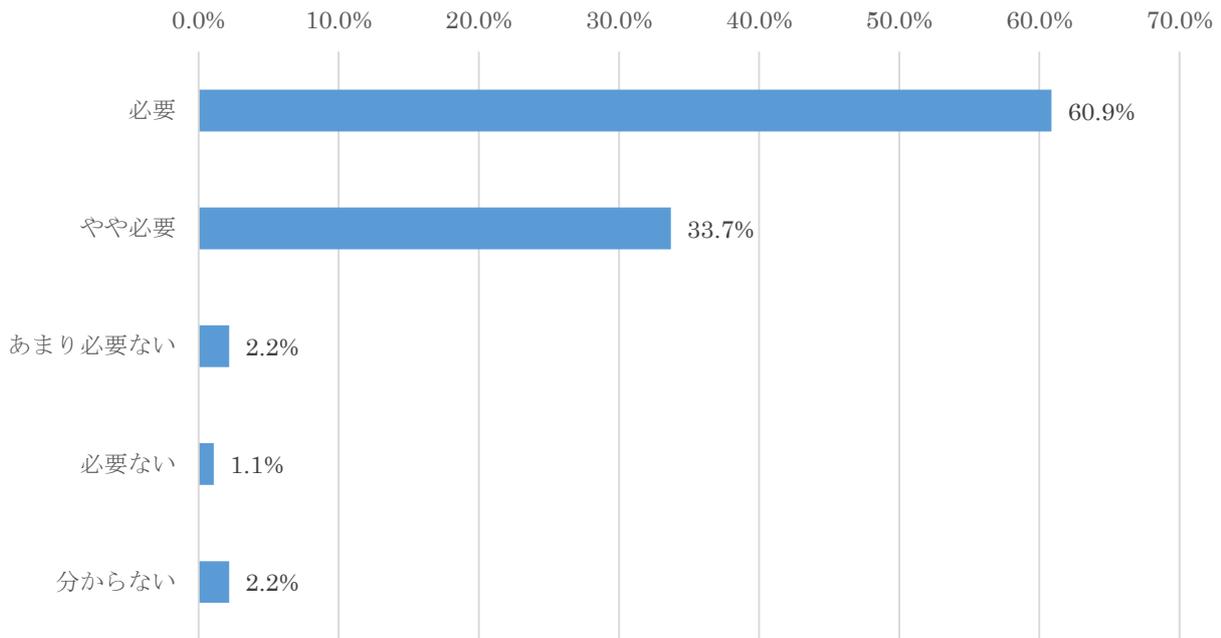


7 中心市街地に対する現状の満足度及び今後の重要度に対する評価



※全回答者の平均スコアを算出し、各項目の満足度と重要度の平均得点により分布図を作成
 ※満足「5点」、やや満足「4点」、やや不満「3点」、不満「2点」、わからない「0点」
 ※重要「5点」、やや重要「4点」、どちらでもない「3点」、あまり重要でない「2点」、重要でない「0点」

8 中心市街地活性化の必要性について (n=92)



9 その他ご意見等 ※類似の意見が複数ある場合は、一部抜粋し記載しています。

種類	ご意見等
娯楽施設	映画館が欲しいです。(30代女性)
	映画館やスポーツ施設(インドア)など、若者が楽しめる娯楽施設をつくり、楽しくなる街づくりをしていただきたい。お店も頑張っていってほしいのですが、魅力を感じられない。(50代女性)
	スポーツのパブリックビューイングを楽しめるようなやや大きめのビアホール(40代男性)
	遊べて、ショッピングも出来て、映画も観れる多目的施設(子どもも大人も高齢者も集える施設!!(楽しめる施設がないので…!!))(70代女性)
駐車場	駐車場が少ない。道が狭い。(50代女性)
	市役所や會津稽古堂など、駐車場が少なく、中心市街地に行くのが億劫である。有料駐車場には停めたくない。(40代女性)

空き店舗、 空き家等 の活用	貸し店舗、テナントの家賃が高すぎる。3年の家賃補助が終わったら退店、の繰り返しでは？ 貸し主が金儲けではなく魅力ある「まちづくり」へ意識が変わるような行政の取組がなければ、どんどんシャッターが閉まった中心地になるのではないか。(30代男性)
	空き店舗を上手に活用して欲しい！(40代女性)
子育て ・ 教育施設	子ども同伴でも居やすい施設が増えると嬉しいです。(40代女性)
	無料で車を止められる場所があると子どもをつれて行きやすいなと思いました。大人だけだったらバスを使ったりできるのですが小さい子どもをつれてだと車で移動が多いので。しかし、有料だと行くことをあきらめてしまいます。イベント等にお金を使いたいです。(30代女性)
魅力的な 店舗	「昭和」の時代から変化のない店が多く、魅力が感じられない。通学路となっている場所が多いので、学生や若い人が興味を持ったり、子どもたちが安心して遊べる公園や施設があれば人が集まるのではないのでしょうか。(40代女性)
	中心市街地に行きたいと思うような魅力的なお店があれば行くと思う。駐車場が有料のところが多いので、無料駐車場があればと思う。(60代女性)
公共 交通	例えば、旧長崎屋店舗1Fは学生が多く、私のような者は入りにくいので気軽に休める場所(コーヒー屋など)があればいい。この車社会で駐車場があるが年金暮らしには駐車料金が痛い。公共交通機関のバス路線の拡大(城北地区にはさわやか号があるが…)。(60代女性)
その他	美術館、映画館、古い家屋の有効な活用(50代男性)
	高齢化・車社会にあって中心市街地を市民にとってどのような場所として位置づけるのか検討すべき(例えば商業地にするのか、公的機関の集約地にするのか、あるいは観光スポットにするのかetc)。中心市街地の活性化と合わせて市内全域の均衡のとれた発展と活性化を期待する。(70代男性)
	市外、県外の方に対する観光のアピールも重要ですが、市内に住む者にも楽しめるようなお店、イベントを増やしていただければと思います。(30代女性)